

広報

むろらん

September

9

1999

特集

「ちほうぶんけん」がやってくる！
ふるさと・再・発見②



今年7月8日、「地方分権整備法」

が国会で可決・成立し、来年4月から施行されます。国と地方自治体の関係が対等なものにする、というこの法律によって、地方自治体で判断できることが多くなり、市民生活にもさまざまな影響が出てくることとなります。

そのような中、全国的に、まちづくりのあり方に改めて焦点が当てられています。地方自治体で判断できることが増えるということは、まちづくりにより地域の声が生かせるようになるということにほかならないからです。

そこで、地方分権時代に対応を迫られる私たち地域住民の心構えなどについて、さまざまな立場から意見をいただく座談会を開催しました。市民のあり方、そして行政のあり方について、出席者の意見を紹介します。

「地方分権」という言葉は皆さん知っていますか？

藤間 地方分権が進むと、国からたくさんさんの権限が道や市に下り、国や道で最終的な結論を出していた部分が、地域のニーズに従って、すばやく、市の

結論で行動できるようになる。つまり市役所は、室蘭の将来に大きな責任を持つことになるわけです。

しかしこれを、今までのとおり行政が単独でやっている、市の将来は一方に偏ってしまうという恐れがあります。まちをつくっていくためには、市民の意見を十分に取り入れなければなりません。それで市民の参画というのが大切になってくるでしょうね。

青年会議所は、積極的に地方分権を研究してらっしゃいますね。

太田 私たちは「地域主権型社会」という理想を持っています。それは、地方分権に対応するのは、行政だけの問題ではなく、そこにいる地域の住民だろう、ということなんです。市民が主権であって、その後押しを行政がする、これが理想ではないか、と考えています。

行政というのと、これからたくさんさんの法律が国から、道、そして市に下りてくるわけですが、対応状況はどうなっているのでしょうか。

内池 つい先日、地方分権一括法案が通ったばかりですが、今、関連の政省令が今秋ぐらいまでに示され、それから私たちが条例を整備する、という

サービス競争 自治体町村強、要

地方分権

「ちほうぶんけん」が やってくる!

～新しい地方の時代に備える心がまえ～

地方分権とまちづくり特別企画座談会

(1999.8.4実施)



の関係

ころです。

その地方分権の根幹というのは、太田さんがおっしゃるところで、地方が主権である、というところにあります。背景には、今まで国が財政上面倒を見てきたけれども、今後は各自自治体自分たちの発想で財源を見つけるなどして、自分たちで頑張ってください、ということがあるわけですね。

我々も情報を集めながら、市民に情報を開示し、一緒に考えていくという基盤を作ることが必要だろうと考えています。

「市民と行政が一緒に考え実行していく」ということが重要になると言われています。最近自主的に「わくわくママーズ」という育児情報誌を出しになった、育児サークルの西村さんと坂本さんは、どうして本を出そうと思ったのですか。

西村 私たちは2年半前に「わくわくひろば」というサークルを作りました。以前から、他都市のお母さんたちが育児情報誌を自分で作って、自分たちで調べたことを一冊の本にしているのを知って、それを室蘭や登別でやってみようと思ったのがきっかけです。

子供を持つてはじめて分かること、例えば赤ちゃんを連れてトイレに入る

ことの難しさなどがたくさんあります。そこでこういう本で情報を提供をしたいと思ったんです。転勤してきたときなどにもう「くらしの便利帳」では、情報が古かったりして、不十分だったものですから。

坂本 私は室蘭出身ではなく、2年前に札幌から来たのですが、地域によって児童館の使い方が違ったり、公園に行っても子供がいなかったり、と、いろいろびびくりしたんですよね。それで、この土地の事を知りたいと思ってサークルに入ったんです。

「市役所の情報だけでは不十分だから、自主的に、自分たちで必要なものを作った」というわけですね。

西村 どこに行けば何が分かるのか、もっと情報が必要だと感じ、私たちが欲しいと思って作ったんですが、ただ

西村

市役所に「こうして欲しい」と言うだけではなくて、こちらから働きかけることで、協力してもらおうことはできますよね。

内池 こういう活動は、行政を補完するというか、まちづくりの原点になってますよね。

自分たちが欲しいものだから 自分たちで作ったんです

出席者紹介

司 会							
	村上 博二市・総務部長	内池 寶 室蘭市助役 室蘭市出身・在住	坂本 浩子 会員・主婦 旭川市出身・室蘭市在住	西村 篤子 子育てサークルわくわくひろば 代表・主婦 室蘭市出身・登別市在住	太田 義則 社室蘭青年会議所副理事長・ 会社員 室蘭市出身・在住	志賀 辰哉 中小企業家同友会西胆振支部 幹事長・会社社長（本社室蘭） 室蘭市出身・登別市在住	藤間 聡 室蘭市行政改革推進委員会 会長・大学教授 岩見沢市出身・室蘭市在住
		うちいけ たから	さかもと ひろこ	にしむら あつこ	おおた よしのり	しが たつや	とつま さとし

(敬称略)

藤間 たとえば、市役所が室蘭を紹介する冊子からは、産業の状態がどうで、人口がどれくらいで、と、いつも内容が決まっていて、地域のどこに問題があるのか、どう発展すべきなのか、というのはあまり伝わってこない。ところがこの「わくわくマーマーズ」は、子育て中のお母さんが今室蘭を歩いたらどうなのか、という問題点を指摘している。積極的にそれを取り入れれば、まちづくりが直接参考になるような生の声も出てくると思うんです。さらに、子育てが終わった年代の人が次にどうするか、と考えたときに、当然、高齢化に対応する社会を作らなければならぬ。ですから、次の年代になつたらまた、市役所に対して自分たちの考えでアプローチすることができると思うんですね。

市民自ら着手し行動し提言する こういう繰り返しが必要

太田

太田 言つては失礼ですが、口だけの市民というのは、本当にたくさんいるんですよ。わくわく広場のように行動を起こす人がたくさん出てくると、ほんとにいいまちになるんじゃないかと思えます。NPOという方法もあり

ますし、市民が自分のできることから着手、行動、提言する、こういう繰り返しがいいのではないのでしょうか。志賀さんは企業の経営者でいらつしやいますが、こういう自主的な活動をどうお考えですか。

志賀 この本（わくわくマーマーズ）を見て、そう言えば私の店のトイレの整備どうだったかな、と思ひましてね。とにかく、市民の声を聴いて、でも市役所にお金がない、それならば企業がその地域に果たす役割というのもあるだろう、そしてそこに市役所が絡んでくれれば、三位一体でいいまちづくりもできていくのではないか、と思ひます。いろんな情報もお互い共有できて、次の行動も見えてくるでしょうし。企業にとつては、ビジネスになることが必要ですが、トイレにベッドがないとお客さんが来てくれない、となると、そりゃ我々はベッドを作りますよ。

内池 分権の一つの流れで、PFIやNPOなどの法律がどんどんできています。特にPFIは、今までは市民の税金で全部公共事業として整備を行ってききましたが、これからは民間事業者が、市の公共事業をすることができるようになるわけです。介護保険にしてもごみ処理にしても、市が委託をしな

から、民間が主体的に、自分の事業としてやっていくという時代がすでに来ているわけです。これからは、行政と企業、大学などがどんどん融合化していくでしょうね。

「わくわくマーマーズ」は室蘭と登別のお母さんたちによる、ある意味では広域の子育てガイドブックですが、地方分権が進むと、広域連携や合併の問題にも焦点が当てられます。

太田 もともと、行政の枠というのは、市民の生活圏の枠ではないでしょうね。

西村 室蘭と登別は一緒という感覚ですね。遊びに行くならどちらにも簡単に行けますから。幼稚園も、室蘭にいても登別の幼稚園に通えちゃいますし。

志賀 西胆振の業者で話をしていると、例えば伊達は農業が盛んだけれど、農業だけでなく工業も利用しよう、ということでも牛乳を工業生産しているところもあるわけです。登別も「鬼」をテーマにしたラーメンを売り出そうとしたり、いろんな

企業が地域で果たす 役割もある

志賀

N P O

Non-Profit Organization (非営利組織) の略称。医療、教育、福祉、学術振興、都市環境問題、高齢者問題、消費者運動など多岐にわたる民間の非営利法人。先進各国の財政的破綻により、福祉水準を下げることなく国家財政を小さくするシステムとして注目され、昨年3月に「特定非営利活動促進法」が成立した。行政やその関連団体が独占してきた公的事業に市民団体が参画して競争原理を導入し、行政のスリム化やコスト削減、非営利であれば有給での雇用も可能なため、雇用拡大などの効果も期待されている。

わくわくマーマーズ

室蘭・登別の主婦が中心となって作成した育児情報冊子。育児サークル「わくわくひろば」が自分たちの足で集めた情報をまとめたもの。「子どもが病気がかかったら」「保育所と幼稚園」など、小さな子どもを持つ人たちに役立つ情報を満載。

地方分権整備法

地方自治体に権限を委譲し、国と地方を対等のものとする法律。地方自治法など475本の関係法を一括して改正するため、「地方分権一括法案」とも呼ばれる。国が地方に国の事務を委任して行う「機関委任事務」を廃止し、地方が自主的に行う「自治事務」と、法令に基づき地方が国から引き受ける「法定受託事務」に分けられた。都市計画の決定や飲食店の許可などが自治事務に、生活保護の決定・実施などが法定受託事務になる。市町村合併の推進や、特例市制度の創設なども盛り込まれている。

視点から、地域産業を見ることができ
る。室蘭という一地域にこだわらず、
西胆振という観点から見ると、広域連
携の面からビジネスが広がると思いま
すね。

太田 青年会議所は室蘭市と登別市の
合併の問題には、委員会を部内に設け、
力を入れて取り組んでいます。3年く
らいの内には、市民の意識を盛り上げ
て、市民合意での合併を考えていきま
いと思っています。また、白老も含め
た西胆振の青年会議所4団体で、横の
連携を取りながら、政策を提言するな
り、行動を起こしていく予定です。

内池 今回の地方分権の柱に「市町村
合併」も出されていますので、今後、
国も力を入れて、市町村の統廃合を進
めていくと思います。だからそのとき
に我々も、登別とは深く関わっていく
ことになるでしょうし、すでに西胆振
では、ごみ処理の関

係などで、かなり前
進した取り組みをや
っています。青年会
議所でも調査を進め
ているということで
すから、そういう動
きを尊重しながら、
一歩でも将来に向け

て進めるような形を
取っていく必要があ
るでしょうね。ただ
現段階では、社会基
盤の整備や税金の問
題もありますので、
最初から合併ありき
という話にはならな
いと思います。

地域をつくと 言われても ピンとこないんです

坂本

「話を戻しますが、
まちづくりへの参画
を積極的に行う必要
性について、どうお
考えですか。」

坂本 実は私は、市
民が地域をつくと
いうことについては、ピンとこない
です。今までは、急に
「地方分権だから地域を作っていくま
しょう」と言われても、具体的にどう
したらいいかわからないです。

「受け身でいて、急に制度が変わった、
と言われても確かにそう大きく変わ
るものではないですね。しかし、とに
かく声を出し行動する、ということが
必要なのではないですか。」

藤間 そうですね。市民の行動が非常
に大切だな、と思ったことに、知利別
川のふるさとの川整備事業があります。

市は市民の声を扱い上げ 責任を持って回答を

藤間

日本の社会というのは、子供が川に落
ちたら困るということ、川の周りに
必ず柵をつける。そうすると人間はど
うしても遠ざかっていくんですね。そ
れに、水面が見えないと、いろいろな空
間としてごみを捨ててしまふ。しかし、
河川というのはもともと身近にあるべき
ではないか、ということ、その川沿
いに住む人自ら発起して、近くに花を
植えたり、桜を植えたりしたことで、
市や道も動き、今の状態になってきて
いるわけです。ですから市役所は、市
民のどんな声でも吸い上げ、責任を持
って回答する、このような制度を積極
的にPRする必要もあるでしょうね。

内池 市では、例えば、「市民と市長
のさーく」として、今まで、のべ
2千500人の市民と直接対話をやって
います。なかなか個々に回答できない部
分もあるのですが、確実に、市政全体
の予算とか、考え方に反映され
ています。ご理解いただきたいと思
います。市民意見を何でもいいから出
してもらって、それに回答する、とい
うのは確かに基本です。市民対話課が全
体の相談窓口として個別に対応してい
ますし、こちらからもどんどん出てい
って、いろいろな相談を受けていきます。

藤間 ただそれが、なかなか市民には、



知利別川の
「ふるさとの川
整備事業」

国道37号から、中島神
社下の村下橋まで850m
を平成6年から整備。
潮止橋、緑橋、らん蘭
橋の架け替えが終わり、
現在は中の橋の架け替
え工事が行われている
（今年中に完成予定）。
護岸工事や植栽を行い
ながら、平成13年まで
に曙橋を架け替え、市
民が憩える親しみやす
い河川になるよう整備
が進められている。

P F I

Private Finance Initiativeの略称。
公共施設等の設計、建設、維持管理や
運営に民間の資金とノウハウを活用し、
公共サービスの提供を民間主導で行う
ことで、効率的、効果的な公共サービ
スの提供を図るという考え方。
英国で成果を挙げて注目され、日本では
「民間資金等の活用による公共施設
等の整備等の促進に関する法律」が成
立したことから、各方面で導入のため
の検討が行われている。

「地方新時代」に対応

市の組織は、課などを12削減し、介護
保険部門の強化などを行うことで、効
率よい機構に見直した。NPOとP
F Iの窓口を総合政策課（内線217
6）内に用意している。
また、人材育成基本計画を作り、人材
育成担当の課長職を配置し、徹底的な
職員の意識改革に取り組んでいる。数
値目標を立てて財政の健全化を進め、
さらに、今後の事業、今までの事業等
の政策評価についても、導入の検討を
進める。

見えてこないですよ。市の対応はど
うなっているか、ということを広報む
ろらんなどに積極的に掲載すると、市
役所がより身近なものになると思い
ます。
太田 今のまちづくりは、まだ、都市
整備などのハード面に固執していると
ころがあるのではないかと、思います。
市役所は、情報公開などのソフトの面
を重視しないと、いけないでしょうね。
市民一人ひとりが考えられる情報がな
いと、まちづくりを担う市民としての
意識も芽生えてこないでしょうから。
内池 それも地方分権の大きな要素で
すね。市民と市役所が密接になってい
く、そういう形態が望ましいわけです。
市民との意見の一致を十分図り、情報
を共有化する。そのために市役所も情
報を積極的に公開していくということ
が当然必要なことです。

内池 何でも市役所に
依頼していると、
いつまでたつて
も市民としての
自立心が芽生え
てこないですか
らね。
藤間 だからと
いて市役所の態度が、「ある程度皆
さんは自分自身で解決してください」
では、何も変わってないのではないか、
市民のために何も考えてくれないか、
じゃないか、と取られる可能性もある。
ですから、わくわくひろばのようなサ
ークルの人はこういう活動をやってい
るんだよ、と行政に紹介して、市民は
ここまで自分たちでやってきているから、
もっと発展させるためにこういうこと
ろで市が協力してください、と働きか
ける団体があればいいのではないでし
ょうかね。
日本の社会というのは成熟していな
いので、市民というのは問題があると、
すべてを行政のせいにする、というの
が往々にしてあるようです。しかし生
活の中の問題というのは、その半分以
上は個人の問題です。そこをクリアに
しないと、まちづくりも望む方向へ行
かなくなりそうです。

各自治体は、 競走のスタートラインに 立ったと言えるでしょう

——内池



清水市の港まつりでは、お祭りが終
わると、その参加者が竹ぼうきを持っ
て掃除しています。お金をかけず自分
たちでやるという姿勢に感心しました。
内池 今回室蘭も白鳥大橋ウオークを
民間主導でやりましたよね。もちろん
清掃班もちゃんとして、市の職員も一
緒に行ったんですけれども、市民はご
みを捨ててないんです。清掃する必要
がなかったんですよ。室蘭は変わって
きたという感じがしています。市民が
自ら自覚をして、できることはやって
いこう、という意識も芽生えているの
かな、と思います。最近、町会でも
美化運動をしますし、まち中きれい
になってきている。そういう、環境や人づ
くりはできてきていると思いますね。
最後に、地方分権による我々の心構
えなどについて、行政や市民に期待す
ることなどを含めてお願いします。
藤間 これまでは、市の仕事は市民か
ら見て、非常に時間がかかるという感
じがありました。しかしそれは市の責任
ではなくて、ある許可、認可を得るた
めに、どうしても上級機関に持ってい
って許可をもらわなければならない、
という理由があるからです。反面その
仕事は、市の職員にとっては非常にや
りやすい。決められたことをやるだけ

ですから。それを何年もやってますと、仕事に対する意欲がだんだん薄れてくると思われます。

しかし地方分権によって、市職員はかなり責任を持たなくてはならなくなる。そうすると、室蘭について、まちづくりについて、一人ひとりが真剣に考えるようになるのではないかと、そうすれば、地域のリーダーとしての勢いが市から発生すると考えています。

志賀 市民や企業人の意識は、自分たちが何かやらなければ、この先どうしようもないんだ、というようなどころにきていると思いますね。中小企業家同友会の理念のひとつに「住みやすいふるさとづくり」がありますが、商売はその場に人が住んでいなければ成り立たないわけですから、ある程度人が住んでいて、しかも、周りから、いいまちにいい企業がある、という目で見てもらいたい。「室蘭で商売やってるの？いいまちだよ」というブランドで商売できれば、と思っています。後はそれを具体化できるか、というところにあると思いますので、地方分権がひとつの弾み材料につながるのではないかなと思いますね。

太田 昨年、市の若手職員が、入江をボランティアで清掃した、という記事

がありました。そういうのを市民はちゃんと見ています。ああいう意識を内部でも評価して、もっと活性化してあげてほしい。また、NPOなどを、行政が、もっと応援して支援できるような組織を作って、取り組んでもらいたいと思います。

西村 親としては、小さい子供のうちから、地域に参加させたり、近所の子供と遊んだり、お祭りに参加したり、そういうことから始まるのかな、と思います。ごみをポイ捨てしない教育をするというのも大切でしょうし、市に要求するばかりでなくて、子供の時代から、いいまちをつくる意識を教えてあげられれば、と感じました。

坂本 自分でできることは自分でするということ、どんな小さいことでもできることはやってみることが必要なんです。できないことは市役所に協力してもらって、自分たちも努力していかなければいけないでしょうね。

内池 市役所は、藤間先生はじめ行政改革推進委員会で、組織、人材育成、市民参加などあらゆる面で突っ込んだ議論をしていただいて、この「地方新時代」に対応していかねければならぬと考えています。これからは、各自自治体が競争のスタートラインに立った、

とも言えるのではないのでしょうか。10年、20年経ったとき、各自自治体のサービスに格差が出てくるでしょうか。そのときに、市民と市役所が、どういうまちづくりをして、どうやって乗り越えていこうとしたのか、そういう意識が問われてくると思いますね。我々も新しい取り組みをやっていますので、皆さんの意見、知恵、情報をなんでも提供していただきたいと思います。

地方分権の必要性が叫ばれた背景には、全国的な統一性・公平性を重視しすぎた行政システム（地域の多様性の軽視、中央に権限が集中したことによる非効率性、経済的、文化的な地域格差など）への反省があります。

市役所が求められていることは、国に頼ることなく、自前の政策基準を持ち、目線を国から市民に移し、市民に責任をもって応答し、市民と共に行政を進めていく、ということです。具体的な施策や行政サービスを通して、市民生活の向上を実感してもらうため、非常に重い責任が課せられているのです。

それと同時に、その地域に住む市民の意識も問われています。個性豊かなまちづくりは、行政だけでできることではありません。市民の行動がまちを豊かにすること、市民自らが自覚しなければならないでしょう。

地方分権の推進は、地域住民の生活に深く関わりをもつことは、可能な限り住民の要望に合わせ、住民に近いところで決めていくことを目指すものです。「自分たちのことは自分たちで決める」という、この自治の基本、住民による自治の中身をより豊かにするものが地方分権なのです。

まとめ

《詳細》

市民対話課 ☎2193

ファクス ☎2835

行政管理課 ☎2223

西に測量山、北に室蘭岳。海岸線沿いには観光道路が走る。市街地と隣り合わせの自然。数々の草花や野鳥たちが、私たちと同じように、ここをふるさととして、息づいている。



大自然に 生きるものたち

可れんな草花

起伏に富んだ地形と、温暖な海洋性気候のため、室蘭には約800種の北方系、南方系の草花たちが自生している。



絵鞆半島や測量山周辺

4月下旬から、カタクリなどが咲き出し初秋のツリガネニンジン、オミナエシ、晩秋のムラサキシキブまで、約550種の草木が、季節を彩る。

地球岬周辺

森林を巡る散策路の中に、測量山ではあまり見られないオオバキスミレ、室蘭が北限のヒロウドシダ、海岸の崖にユキワリコザクラ、晩秋の岩場に咲く白いコハマギクまで、特徴のある草花約530種が見られる。

室蘭岳

ダケカンバの林を巡り、初夏にはタニウツギ、シラネアオイ、ミネザクラ、初秋のタチギボウシ、晩秋には木の実が色をつけ、高木のカツラが葉を黄色く染める。ここには豊かな森林の営みがあり、約580種がひっそりと自生している。

愛らしい野鳥たち

ハヤブサの住む室蘭は、また、渡り鳥の中継地としても有名で、約200種の野鳥が観察され、市内外のバードウォッチャーたちが訪れる。

主なウォッチングポイント

① 測量山周辺

唐松平の駐車場裏の小道を少し登った所が女測量山と呼ばれ、ここから眺めると周りの地形や森の様子がよく分かる。女測量山からマスイチに至る散策路は枝分かれしているも、すべて観光道路につながっているので、安心。シジユウカラやアカゲラなどは1年中見られ、春から夏にはウグイス、キビタキ、コルリ、クロツグミなどのさえずりが響く。

② マスイチ

散策路を抜けると、マスイチに出る。展望台には二つの大型望遠鏡があり、無料で利用できる。周辺の岩場は、オオセグロカモメ、ウミウ、アマツバメ、イソヒヨドリ、ハヤブサなどが繁殖し、沖合を大移動するアカエリヒレアシシギやハジホソミズナギドリなどの大群を

見ることができ。

③ 地球岬周辺

高さ100m前後の断崖絶壁が連なるこの辺りには、8つがいものハヤブサが生息している。地球岬、トツカリシヨの景観とともに、室蘭市の貴重な財産である。

④ 室蘭岳

山麓に広がる林、草原、沢地などに、ウグイス、ムシクイ、ツツドリ、クマゲラ、カッコー、ベニヒワなどが見られる。

バードウォッチングをしてみよう

これからの季節は秋の渡りの時期。10月中旬すぎには、渡り鳥が大群で見られる。特に20日前後にはヒヨドリが何千羽という群れで海上スレスレを渡って行くのが見られる。肉眼でも見えるが、8倍くらいの双眼鏡があるとなお良い。小鳥なら午前7時から8時半くらいまで、また、夕方類は10時前後、特に悪天候の続いた翌日が良い。

また、日本野鳥の会室蘭支部（支部長 本多 進 ②34888）では、10月24日（日）に市民探鳥会を予定している（測量山唐松平に午前8時30分集合）。気軽に参加してみよう。

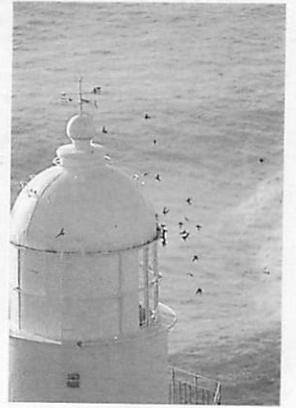


熊谷 勝 (くまがい まさる)
1957年、岩手県生まれ。子供のころから野鳥の飼育・観察に熱中。1980年に室蘭市に移住し、室蘭の野鳥や自然を撮り続ける写真家。特に地球岬周辺のハヤブサを追い、9月に3冊目の写真集を出版予定。

視野の中で ふるさとを撮る

熊谷 勝

大自然の中で写真を撮りたくて、北海道に移りました。本当は道東に行くはずだったんですが、たまたま室蘭にいたときに、ここにハヤブサがいるらしいという話を聞いたんです。ハヤブサは、小さいときからあこがれ続けた特別の鳥だったので、仕事をやめ、アルバイトしながら、ハヤブサの観察と撮影に没頭しました。それが室蘭の生活の始まりです。今は、ハヤブサだけではなく、ほかの野鳥や草花、室蘭の景色など、あらゆる自然を撮っています。どんなに珍しい鳥がいようと、ほかの町に行つてまで撮ろうと思いませんね。



(写真提供)
本多 進氏、熊谷 勝氏

私にとっては「何を撮るか」ではなく、「ふるさとの自然をどう撮るか」なんです。自分のペースで身近な自然を撮れる、というのが魅力ですよ。たとえば、測量山でも、「春は、あの場所でのこの鳥」「秋になったら、あそこでのこの花」というように、いつも視野の中で撮ることができるようなんです。同じ場所の同じ被写体でも、光と、季節による背景の色の違いで、随分と違う写真になります。



国際的な雑誌に掲載されるほど、室蘭はハヤブサの繁殖地としては、貴重な地域なんです。渡り鳥の中継地なので、エサが豊富なのと、巣を作る断崖が続いていること、その崖も子育てに適した日当たりであることなど、

色々な要素がハヤブサの繁殖にマッチしたんです。ハヤブサ以外にも、室蘭では今200種ほどの野鳥が観察できます。そのうち120種くらいを写真に収めました。私が撮るのは、「鳥」ではなく「野鳥」。野鳥の野は「自然」という意味です。室蘭の自然があつて初めて、彼らの表情が生き生きしてくる、だからこそ、この自然を守つてやらなければ、と痛感します。これまでハヤブサ、野草、風景と、3種類の室蘭の絵はがきを作りました。来年は野鳥をテーマに作ろうと思つています。9月には、「地球岬に翔ぶ」というタイトルで、3冊目のハヤブサの写真集を出版します。これは、ハヤブサというよりは、地球岬の自然をテーマにしたつもりで、室蘭の自然の素晴らしさを少しでも広められたら、と思つています。自然は、見ようと努力がないと見えません。市街地から車で5分も行くと、壮大な自然と、そこに息づくものがある。これは室蘭の貴重な財産です。そのことを、次の世代に、きちんと伝えていくことが、今、私たちに必要なことではないでしょうか。

「短い夏に繰り返される岬の自然の営みを目にするたびに、新たな感動と驚きを覚えます」熊谷勝写真集「地球岬に翔ぶ」(講談社)あとがきより

合格目指し内申点UP。がんばろう2学期!!

2学期生受付! ●お問い合わせ・お申し込みはお電話で
☎(0143) 45-1680 (代)
(受付時間) AM10:00~PM9:00

●輪西教室 ●高砂教室 ●白鳥台教室 ●東町教室 ●新生教室 ●本輪西教室 ●中島教室

小・中・高学習指導・受験指導 社団法人 全国学習塾協会正会員

工大進学セミナー

本部 / 〒050-0072 室蘭市高砂町1丁目44-13

専門課程 **介護福祉科** [介護福祉士資格取得] ※国家試験免除
2年制・男女 [社会福祉主事任用資格] ※国家試験免除
レクリエーションインストラクター資格(取得)

専門課程 **調理師学科** [調理師免許・ホームヘルパー2級(知事交付)]
2年制・男女 ※国家試験免除 (他5つの資格取得)

地域開放講座 **ホームヘルパー2級講座** [ホームヘルパー2級(知事交付)]

学校法人北斗文化学園 厚生大臣指定養成校

北海道福祉衛生専門学校

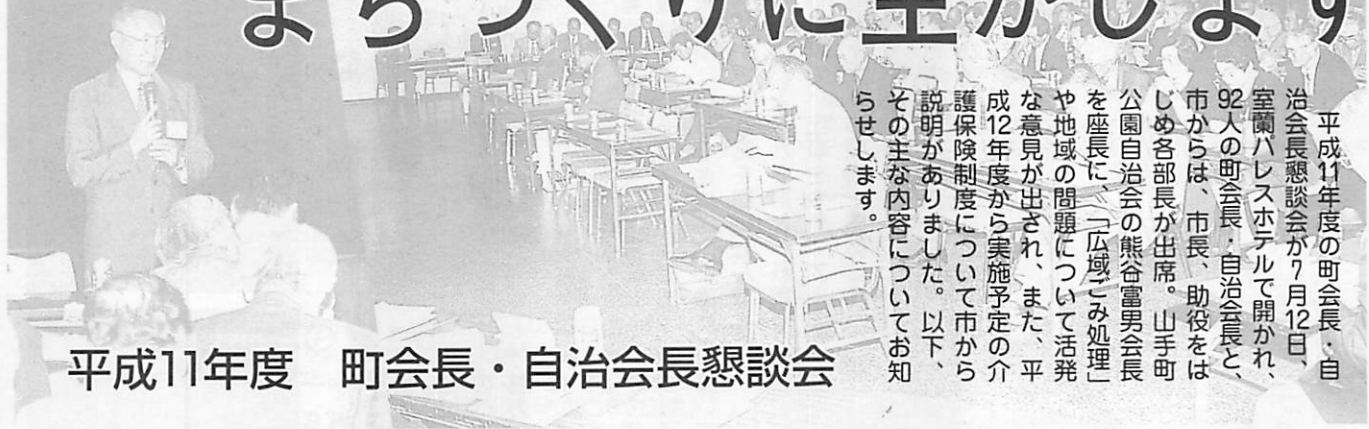
第1校舎 〒051-0004 室蘭市母恋北町1-5-11 ☎(0143) 22-7722 (代) 入試・就職広報室 / ☎(0143) 22-5005

第2校舎 〒051-0012 室蘭市山手町1-11-34 ☎(0143) 25-2211 (代) 入試広報室 / ☎(0143) 25-2288

みなさんの声を

新生室蘭の

まちづくりに生かします



平成11年度 町会長・自治会長懇談会

平成11年度の町会長、自治会長懇談会が7月12日、室蘭ハレスホテルで開かれ、92人の町会長、自治会長と、市からは、市長、助役をはじめ各部長が出席。山手町公園自治会の熊谷富男会長を座長に、「広域ごみ処理」や地域の問題について活発な意見が出され、また、平成12年度から実施予定の介護保険制度について市から説明がありました。以下、その主な内容についてお知らせします。

<広域ごみ処理について広く意見を聴く会>

市民生活部長から「西胆振地域廃棄物広域焼却処理施設建設」に関して広域処理の必要性等について説明がありました。

質問・要望	回答
西胆振地域の市町村（登別市を除く）では、室蘭市を除いて、単独はもちろん、共同であっても焼却施設をつくることは難しいとの説明があったが、具体的に教えてほしい。	西胆振地域の市町村（登別市を除く）のごみの日量は、220トンで、その内、室蘭市は150トン、その他地域で70トンとなっている。 ダイオキシンの発生を防ぐためには、24時間連続して高温で焼却することが必要であり、他地域の70トンでは24時間連続運転の可能性は微妙であり、また、可能だとしても国の補助金は日量100トン以上なければ受けられないため、財政的な面からも難しい。
先進地視察の対象町会が4町会（石川町、崎守町、白鳥台、伊達市南黄金町）となっているが、全市的な問題なので見学希望者を全市民から募集しては。	全市民対象となると、見学バスの用意、見学施設側の受け入れ態勢など物理的に難しい面もあるので、今は、周辺地域に限定している。今後、町会の代表などに絞った中で、実施ができるのではないかと考えている。
市の説明会に、ダイオキシンに詳しい大学の先生または専門家等の学識経験者を招いて、現状分析や将来的な事などを説明してもらおうと住民も納得するのでは。	専門家を招いての講演会や討論会などを実施してる。今後も、このような機会を多くつくり、たくさんの市民に参加していただき、市民と行政が共通のテーブルの上で、いろいろ論議することが市政運営の基本と考えている。
ごみ焼却施設建設は一部の地域だけでなく全市的な問題なので、説明会は、全市的に行われるべきでは。	全市的な説明会として、講演会や討論会を今後も実施するが、個々にも要望があれば説明会を開催していく。
市民の高齢化も進んでいるので、焼却施設の熱エネルギーを利用して、憩いの場となる施設を造ってほしい。	他都市の例を見ると、焼却施設の熱エネルギーを利用して、余熱利用施設を造っているところもありますので、今後、住民の皆さんの声を聴きながら考えていきたい。

その他の要望

ごみの問題は、全市的、日常的な関心事である。ポイントとして、
①ごみ焼却処理施設建設の必要性 ②建設用地 ③住民理解への活動 の3点があると思うので、地域住民の意向を聴きながら進めていただきたい。

<市政一般について>

質問・要望	回答
下水道布設が困難な地域の住民に対する国庫補助による小型合併処理浄化槽の設置計画はどのように進められているのか。	平成10年度に小型合併処理浄化槽の対象地域の人にアンケート調査を実施した結果、20軒ほどが設置を希望されたが、国、道、市の補助制度を利用しても費用が平均70万円程度かかることから、市として、現在融資制度を検討している。また、対象地域は生活排水の流れも不十分なため、生活排水処理についても併せて検討していく。
日の出町3丁目国道36号と3丁目6号通線の交差点信号機改善の進捗状況は。	警察、国と協議を続けているが、現在の交差点の形状では信号機の設置場所等、適当な場所、方法がない。抜本的に直すとする、側道(市道)の形状を大幅に改造しなければならない、財政的にもすぐには困難である。もう少し時間をいただきたい。
白鳥台3丁目の市営住宅は住戸改善が行われているが、今後の予定は。	白鳥台B団地は、住戸改善を行い住環境整備(浴室設置など)を実施したが、今後、市営住宅については建築年の古い住宅から、順次、室蘭市公共賃貸住宅再生マスタープランに基づき建て替えを実施する。
本輪西連絡所の存続については、平成9年度から11年度までの利用状況を見て、検討すると聞いたが、今後の予定について、お聞かせ願いたい。	本輪西の連絡所は利用状況も減少しているため、平成12年3月31日で廃止することとなる。 また、会館の利用については、利用方法も含め、地域の方々と相談しながら考えていきたい。
現在、室蘭にはなかなか就職先がないが、この原因の一つに港湾振興対策の遅れがあると聞いている。例えば、崎守のコンテナ活用が少ないことなどが挙げられるが、ポートセールスの内容に原因があるのでは。	本港では、特性である臨海部の産業を支える工業港(原材料を輸入して製品を室蘭港から送り出す)としての役割、流通港としてのフェリー航路の充実・活用、物流コストの低減のための大型岸壁(コンテナやばら貨物に対応できるコンテナ岸壁)、あるいは、これにつながったJR貨物の活用などをポートセールスの中心に考えて、取り組んでいる。 荷物を集めることが一番必要なので、これまで、室蘭圏、札幌圏、函館圏のコンテナ貨物等のある企業を約80社以上訪問し、貨物の集荷に努めている。昨年10月、外国貿易のコンテナフィーダーサービス(積み替え)の航路が開設された。今後、コンテナ航路の貨物の拡大を図ること、航路を作っていくことがポートセールスの柱と考えている。
その他の要望	
室蘭は坂道や道路幅が狭い所に古くから住んでいる高齢者が多いが、このような道路はなかなか舗装されない。これからのまちづくりにおいて、高齢者などの弱者のため、このような道路を調査し舗装するなど取り組んでほしい。	

永年勤続町会長・自治会長表彰式

懇談会に先立ち永年勤続通算10年以上の町会長・自治会長の表彰式が行われました。今年度の表彰者は次の2名です。

清水町会 菊池 豊 さん
 稲荷ヶ丘自治会 佐井 一郎 さん

介護保険今後の予定

懇談会の中で保健福祉部長から以下の説明がありました。

- ①7月から住民説明会を開催
- ②今年10月から、要介護認定(介護保険が受けられるかどうかの認定)を開始するため、申請を受け付け
- ③年内に平成12年度から16年度までの介護保険事業計画(案)を策定
- ④平成12年第1回市議会定例会に保険料などを盛り込んだ介護保険条例を提案
- ⑤平成12年4月から介護保険制度開始

市長から一言

市長就任以来、毎年開催されている町会長・自治会長懇談会や市民との「さーく」と「く」などを通して市民の皆さんからまちづくりに対する貴重な意見をいただいております。昨年は、白鳥大橋が開通し、経済・文化・交通体系など新たな時代の幕開けとなりました。そして、この白鳥大橋を21世紀へ引き継ぐべき一大財産ととらえ、白鳥大橋記念館「みたら」や風力発電施設建設、民間活力を導入した大橋周辺整備など、橋を生かしたまちづくりを進めてきました。今年、市長として2期目の年であり、「改革・参加・果敢」の3つの信条と「室蘭で暮らしていきける活力づくり」など5つの指針を基本に市政を進めていきます。

21世紀という新しい時代を間近にし、地方分権などさまざまな構造改革を通して国や地方自治体も大きく生まれ変わろうとしています。このような時代の中、まちづくりに期待を寄せる市民の皆さんと心を一つにし、知恵と汗を出し合い、新生室蘭のまちづくりのため全力を注いでいきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

〈詳細〉市民対話課

☎2193

位置が変わりました

廃止しました～

今年7月1日付けの機構改正に伴い、旧消防本部跡の利用に合わせ、事務室の一部を変更しました。また、部長室の廃止に伴い、各部長は、配置図で示している一般事務室に移りました。元の部長室は、来客用の応接室や庁内での会議室などになっています。

各階の配置は、図のようになっています。

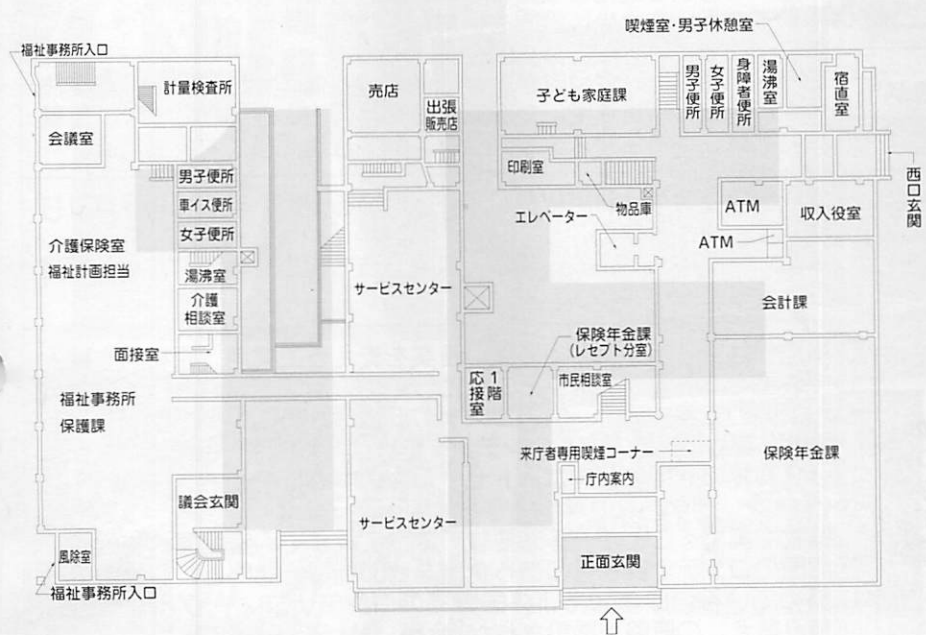
1階

保健福祉部門である、保護課、子ども家庭課（旧児童家庭課）福祉計画担当や国民健康保険などを担当する保険年金課、住民票などの発行を行うサービスセンター、市税などの支払窓口の会計課、各種の市民相談を行う市民相談室などがあります。

平成12年4月から実施される介護保険を担当する介護保険室も1階に新設されました。

車いすで来庁する人は、西口玄関や福祉事務所玄関が便利です。

正面玄関を入った所に、庁舎案内窓口がありますので、お気軽にお訪ねください。

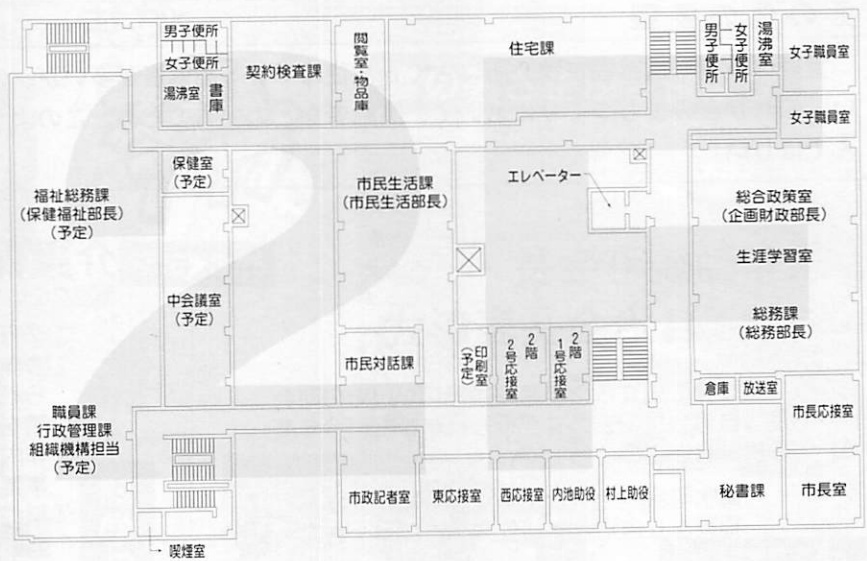


2階

内部管理部門である総務課、職員課、企画政策担当部門である総合政策室（従来の企画振興課と総合調整課の機能を統合）や生涯学習室、広報広聴を担当する市民対話課、市民生活や衛生部門の市民生活課、市営住宅を管理する住宅課、契約業務等を行う契約検査課

（従来の契約課と検査課を統合）、高齢者等の福祉部門である福祉総務課（旧福祉課）のほか、秘書課などがあります。

効率的な行政運営のあり方などを検討する行政管理課、組織や機構などのあり方を検討する組織機構担当と職員健康管理を行う保健室等は、10月中旬に2階に移転する予定です。



日専連JCBカードご愛用 **サンキューセール**

お米 コシヒカリ 5kg **さしあげます**

売出し期間
9月11日(土)～10月20日(水)まで

■日専連JCBカードでお買上げ39,000円毎に「お米・コシヒカリ5kg」プレゼント。

日専連むろらん
本店・中島支店・輪西支店・登別支店

充実した車両、施設、親切で優れた教習指導。

電話でOK
PM7:30まで
☎44-5500

受講生募集
広いコースでくらくら教習!!

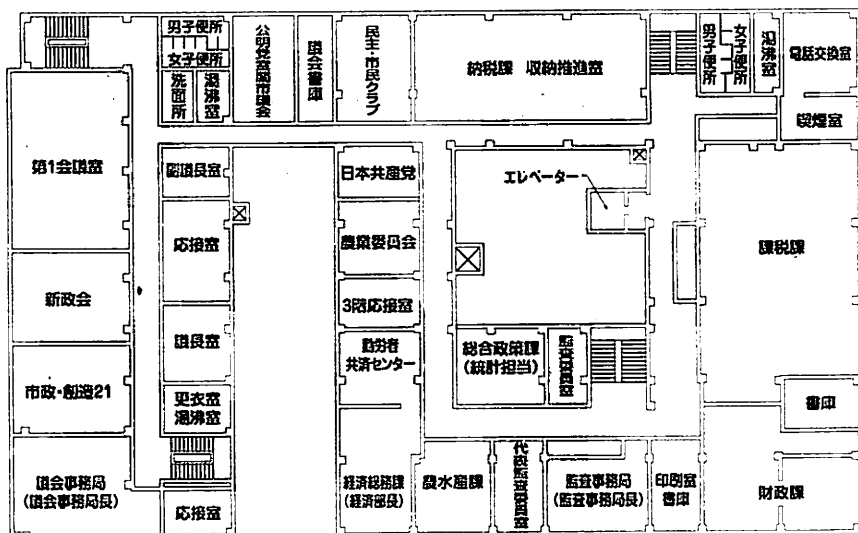
北海道公安委員会指定
室蘭中央自動車学園
室蘭市八丁平4丁目17番7号

市役所本庁内の事務室の

～部長室は

3階

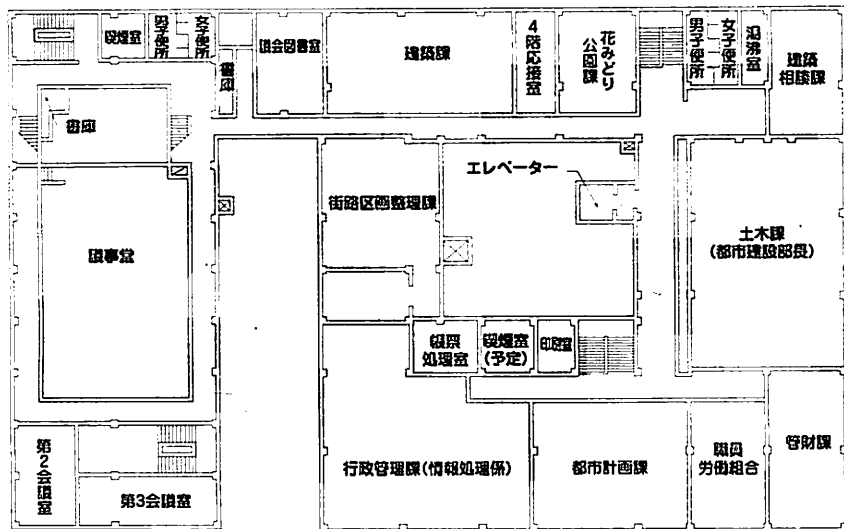
市税の賦課や徴収を担当する課税課、納税課、収納の促進を図る収納推進室、財務部門である財政課、労働行政を行う経済総務課（旧経済労働課）や農水産



業振興を図る農水産課、各種統計を担当する総合政策課（統計担当）、市の事務事業の適正執行を監査する監査事務局や市議会事務局及び、各会派室、農地行政機関である農業委員会事務局などがあります。

4階

都市整備部門である土木課、都市計画課、街路区画整理課（旧都市整備課）、建築・設備等の設計を行う建築課、開発行為や建築物の相談・指導等を行う建築相談課（旧建築指導課）の



ほか、市有財産を管理する管財課、各種事務の電算化を図る行政管理課情報処理係（旧電算システムセンター）があります。市政運営を議論する議事堂もこの階にあり、年4回の定例会や臨時会が開催されています。

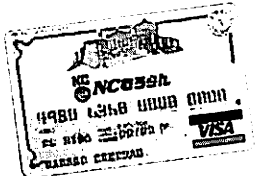
NCむろらんVISAカード 新会員募集中!

ドキン素敵
チャンスセール

売出し期間 **9月1日(水)～10日(金)**

※国内でのご利用に限らせて頂きます。

NC **むろらん**

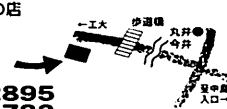


みのりの秋の
おすすめは
ホックリおいしい
有機の味です
— 地方発送承り中 —

有機農産物・無添加食品の店

くぐんぴす

室蘭市知利別町3-6-13 TEL.43-2895 FAX.43-2783





題字

のち ひかりちゃん
(祝津保育所)

むろらん港まつり & スワンフェスタ'99



白鳥大橋ウオーク



納涼花火大会



白鳥大橋雪合戦「夏の陣」



室蘭ねりこみ



市民おどり

むろらん港まつりとスワンフェスタ'99が、祝津地区を主会場に中央地区・中島地区でそれぞれ開催された。主会場では、白鳥大橋ウオークや白鳥大橋雪合戦「夏の陣」などたくさんのイベントが行われ、訪れた市民や観光客など、大勢の人で賑わった。
(7/23~25)

まちかど



7/16 ▶ 8/15

親子で見学に来ていた、日下部順子さんと洋亮くん「ヨネちゃんの実験楽しかったね。家でも色々挑戦してみたいね」。



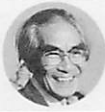
科学って楽しいんだ

科学の不思議と楽しさを体験する催し「科学技術フェスタ」が白鳥大橋記念館「みたら」を会場に2日間行われた。テレビでもおなじみの天才ヨネちゃんこと、米村でんじろうさんのサイエンスショーには親子連れが多数訪れ、会場は驚きと笑いの声に包まれた。
(7/31)

夏の暑さをふき飛ばせ



猛暑の中、イタンキ浜で「'99イタンキサマーフェスティバル」が開催された。会場では砂の造形展やサンドサッカーなどのイベントが行われ、市民や海水浴客らが思い思いに夏を楽しんだ。
(8/7・8)



作家 八木義徳の世界

八木義徳氏の小説、随筆には、故郷を描いたものが多い。その中から随筆「霧笛の室蘭」(旅・昭和30年6月号)を紹介しましょう。

先年、私はほとんど十七年ぶりで故郷を訪ねた。街も家も人も呆然とするほどの変貌であった。当たり前のはなしだ。十七年という時間はけっして短い時間ではない。一夜、幼な馴染みの友人たちが集まって、わざわざ私のために一席の宴を催してくれたが、その幼な友だちの顔も、すぐには誰とも思い出せぬほどの変りようだった。—中略—

翌日、私はひとりで近郊をゆっくり歩きまわってみた。

電信浜、^{イイナ}追直シ、測量山、トッカリシヨ、^{エトキ}絵鞆岬、地球岬の燈台、イタンキの浜、—みんな子供時代の遊び場所だ。月並みな言葉だが、「自然」だけはやはり、すこしも変わってなかった。私は感傷的な気分になり、標高二〇〇メートルの測量山の頂上でほんのちよっぴり涙をこぼした。

しかし、このわずかに二〇〇メートルの山の頂上からは室蘭の街と港がひと眼に見下ろされるばかりでなく、噴火湾を越えて駒ヶ岳が見え、晴れた日には、^{スミ}遠く雪をいただいたマツカリヌブリの美しい山巔が望まれる。この蝦夷富士といわれる美しい山は、少年の日の私にとってある「聖なるもの」の象徴だった。それは私に「あこがれ」と「祈り」を教え、そしてこの世に“美”というものが確実に存在することを私に教えた。

中学生になった私は、よくひとりでこの測量山に登り、その頂上で中学生らしい「瞑想」にふけたものだ。—中略—

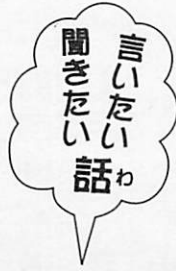
もし、電信浜や追直シの浜が私の肉体を養ってくれたとすれば、私の精神を養ってくれたのはこの山であり、この山から遙かに望まれるマツカリヌブリだった。

ふるさとに美しい山と海を持つ者は幸である。こんにちの私はそれをしみじみと思う。—後略—

最近、犬を散歩させる時に綱を放して散歩させている飼い主や、道ばた・公園におしっこやふんをさせっ放して始末もしない飼い主(手には犬の排泄物用のビニール袋を持っているが、使っていない飼い主も)をたくさん見かけます。

特に、歩行者専用道路や公園などでは人通りも多く、小さな子供もたくさん遊んでいるので、綱を放しての犬の散歩は大変に危険です。

飼い主はマナーを守って



また、せっかくホランテシアで道ばたにきれいな花を植えているのに、平気でその花におしっこやふんをかけさせている、モラルのない飼い主を見かけることもあります。

犬を飼っている人みんながこういう飼い主ばかりではないと思いますが、みんなのまちなのですから、飼い主はもっとマナーを守って、みんなが憩えるきれいなまちにしていきたいです。

(八丁平 主婦)

みなさんの声をお寄せください
紙面上では匿名でも、住所、氏名、電話番号はお知らせください。
《詳細》市民対話課 室蘭2193
フックス2526005

おでかけガイド 9月

	日	行事・ステージ名	会場	問い合わせ
行	2~5	絵画サークルマーブル展	室蘭サティ	47 9 9 3 8 (伊藤)
	2~7	池田征史版画展	丸井デパート	0285-84-1224 (池田)
	8	行政書士による「くらしの無料法律相談」	室蘭サティ	45 2 4 9 2 (河野)
	9~12	こども絵画教室「アトリエ」作品展	室蘭サティ	47 9 3 3 8 (太田)
	9~12	赤い屋根作品展	室蘭サティ	43 4 7 6 6 (高尾)
	9~14	戸塚刺しゅう展	丸井デパート	47 3 8 7 1 (戸塚)
	9~14	石塚清羊史・敏子 絵と書の二人展	丸井デパート	66 8 8 2 0 (石塚)
	11	みんなで楽しく踊ろう会	母恋駅	23 3 8 0 1 (仁岸)
	15	全国こども図画コンクール	室蘭サティ	44 4 2 7 5 (岡本)
	16~20	道展室蘭支部展	室蘭サティ	66 4 5 5 3 (赤谷)
	17~19	室蘭名匠展	NHKプラザム	46 0 9 9 0 (堀井)
	23~26	池坊胆振中央支部並びに青年部いけ花展	室蘭サティ	44 4 8 0 9 (遠藤)
	23~28	浅川正美パステル画個展	丸井デパート	59 5 9 4 4 (浅川)
	24~26	齋藤栄治水彩画個展	室蘭サティ	55 5 5 4 1 (齋藤)
	30~10/3	むららんかな倶楽部書展	NHKプラザム	23 8 4 3 4 (中川)
30~10/5	YOSAKOIソーラン写真展	丸井デパート	090-4870-5808 (土屋)	
ステージ	3	劇団カッパ座公演	文化センター	23 6 5 3 5 (伊達)
	3	室蘭市民講座「講演と音楽の夕べ」	市民会館	011-386-8111 (菅野)
	4	明治大学マンドリンクラブ室蘭演奏会	文化センター	43 3 2 5 5 (八木)
	4	市居宏文コンサート	市民会館	44 9 9 2 2 (文協)
	5	小さな小さな音楽会	市民会館	23 8 4 3 4 (中川)
	5	ピアノサロンNAGANO記念録秋のコンサートツアーデビューコンサート'99	旧室蘭駅舎	011-563-4304 (永野)
	5	高文連室蘭支部高等学校音楽発表大会	NHKプラザム	46 1 1 3 1 (山本)
	7	座長民謡芸能大会	文化センター	23 1 2 2 1 (岡野)
	12	座長民謡芸能大会	市民会館	46 1 8 1 7 (井上)
	14	日本フィルハーモニー交響楽団室蘭公演	文化センター	66 9 1 9 3 (金谷)
	19	鈴木吟子門下生ピアノおさらい会	文化センター	65 8 3 2 7 (小林)
	19	アンサンブルコンサート'99	市民会館	44 1 1 5 6 (後藤)
	20	和太鼓演奏舞太鼓あすか組~天響の炎~	文化センター	011-642-5601 (小松)
	25	モンゴルの風を聴く ホームと馬頭琴ミニコンサート	NHKプラザム	45 8 4 6 1 (芝垣)
	26	鼓童 KODO ONE EARTH TOUR	文化センター	44 9 9 2 2 (文協)

※日程・内容は変更になる場合があります。

図書館の主な新着本(一般書)

- アニの夢私のイノチ(津島佑子)
- さくら日和(さくらももこ) ○帰ってきた紋次郎最後の峠越え(笹沢左保)
- 神様のボート(江国香織)
- コーンウォールの嵐(ロザムンド・ビルチャー)
- わが母なる暗黒(ジエイムズ・エルロイ)
- 江戸時代の孝行者(菅野則子)
- 罪なくして罰せず(中坊公平)
- わたしの話を聞いてくれますか(大村祐子)
- 老女の聖なる贈りもの(プリシラ・コーガン)

第49回市民文化祭日程



	行事名	日時	会場 入場料	内容
展示・著作・教育部門	第8回室蘭地区陶芸協会公募展	9月16日(木)~19日(日) 10時~18時 (最終日は17時)	文化センターギャラリー 無料	室蘭地域在住の陶芸家が一堂に会し、優れた作品を展示しますので、ぜひご鑑賞ください。 (陶芸協会)
	いけばな展	9月25日(土)・26日(日) 10時~18時 (最終日は17時)	文化センター展示室 無料	池坊、小原流、古流松蔭会、専正池坊、未生流、池坊胆振中央、草月流の大作をはじめ高度な作品81点を一堂に展示します。 (華道連盟)
	書道連盟展	10月1日(金)~3日(日) 10時~18時 (最終日は17時)	文化センター展示室 無料	書道の普及と出品者の融和を目的に、連盟会員並びに市民同好者の7月以降の新作を展示します。 (書道連盟)
	第64回室蘭美術協会公募展	10月5日(火)~10日(日) 10時~17時	文化センターギャラリー展示室 無料	市民からの公募入賞・入選作品、さらに協会会員のハイレベルな作品を展示します。 (美術協会)
	現代文学の集い	10月9日(土) 13時30分~16時30分	胆振地方婦人会館 無料	創作活動の原点を改めて問い直す事を主眼に、絵画の創作者の講演、文芸各ジャンルの作者のパネルディスカッションと質疑討論会を行います。 (文芸協会)
	私立幼稚園児作品展	10月16日(土)~18日(月) 10時~18時 (最終日は17時)	文化センター展示室 無料	園児一人ひとりが小さな手で一生懸命作り上げた、創造性豊かで夢いっぱいの作品を展示します。 (私立幼稚園協会)
	菊花展	10月31日(日)~3日(水) 10時~18時 (最終日は17時)	文化センター展示室 小中学生100円・一般200円	会員による大菊(3本仕立、福助・だるま作り等)、小菊(懸崖、盆栽、自由作品等)の展示、さらに菊作りの指導と小菊の苗の無料配布をします。 (菊花同好会)
	煎茶・茶会	10月31日(日) 10時~15時	文化センター2階 小学生以上300円	会員と一般市民を対象に煎茶道方円流茶会を開催しますので、気楽に玉露を戴きながら雰囲気を楽しんでください。 (秀煎会一千葉社中)
	室蘭日本画協会展	11月11日(木)~14日(日) 10時~18時 (最終日は17時)	文化センター展示室 無料	日本画、水墨画の繊細な美しさを鑑賞してください。 (日本画協会)
	写真展	11月16日(火)~21日(日) 10時~18時 (最終日は17時)	文化センター展示室 無料	課題むろらん写真展、港まつりコンテスト、道二科西胆振会会員展、モデル撮影会の各入賞・入選作品及び道写協室蘭支部会員の作品を展示します。 (写真団体連合会)
趣味の作品展	11月25日(木)~28日(日) 10時~17時	文化センター展示室 無料	切り絵、紙細工、木彫り、パッチワーク、人形、陶芸、和風、レース編み、アートフラワー、手作り織物、ちぎり絵、アートペインティング、藤工芸など趣味の手作り作品展です。 (室蘭文化連盟)	
邦楽・洋楽部門	三曲演奏会	10月10日(日) 13時~16時	市民会館ホール 無料	社中ごとに、尺八・三絃・箏による演奏、さらに合奏など高度な演奏を披露します。 (三曲協会)
	吟道大会	10月17日(日) 9時45分~15時30分	文化センター大ホール 無料	独吟、連吟、合吟、全道コンクール入選者披露吟、さらに特別プログラムとして剣舞、詩舞を演じます。 (吟道協議会)
	民謡芸能まつり	10月24日(日) 10時~17時	市民会館ホール 無料	民謡、カラオケ、舞踊など多彩な内容で皆様をお待ちしております。 (民謡連盟)
	合唱のつどい	10月30日(土) 17時~20時30分	文化センター大ホール 小学生以上500円	合唱連盟加盟団体が一同に会し、様々な構成により、美しいハーモニーを奏でます。 (合唱連盟)
	バレエコンサート	11月3日(水) 13時30分~17時	文化センター大ホール 小学生以上500円	伊藤、緑ヶ丘、真下バレエの各研究所の130人による「パヤデルカ」「パキータ」「お菓子の森」などの美しい華麗な舞台を楽しんでください。 (バレエ協会)
	20周年記念コンサート	11月6日(土) 18時30分~20時10分	文化センター大ホール 小中高生500円、一般700円	金管6重奏、ねむれる森の美女、ピアノ連弾などを演奏します。 (演奏家協議会)
	謡曲大会	11月7日(日) 10時~17時30分	文化センター4階大会議室 無料	室町時代から数百年にわたって守られ発展してきた古典舞臺、"能"を構成する素謡、仕舞や、鼓、笛を交えた舞臺子など、観世流、宝生流の各派が練習の成果を発表します。 (謡曲連盟)
	Sound City Vol.13	11月14日(日) 17時30分~20時	市民会館ホール 小学生以上1,000円	アマチュア社会人バンドによるポップスなどを中心にしたライブコンサートです。 (軽音楽協会)
	市民オーケストラ	11月21日(日) 15時~17時	文化センター大ホール 小中高生800円、一般1,000円	グリーンカ 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲、モーツァルト「フルート協奏曲第1番」カリンニコフ「交響曲第1番」を、フルート独奏中山耕一、指揮 菊地俊一で演奏します。 (音楽協会)

《詳細》室蘭文化連盟(文化まなび課内) ☎225094

介護保険制度

平成12年4月からの、介護保険のサービスを受けるためには、要介護認定の申請を行い「要支援」または「要介護」の判定を受ける必要があります。

4月から新たにサービスを希望する人はもちろん、現在施設に入所している人や在宅サービスを受けている人も申請が必要です。

いよいよ 要介護認定がスタート

要支援とは…

介護認定の結果、最も軽い状態が「要支援」です。要支援の状態とは、歩行や立ち上りが不安定で日常生活では、浴槽への出入りや身体を洗うことに一部介助が必要だったり、薬や金銭の管理に手助けが必要な状態です。

要介護とは…

「要介護」は、5つのランクに分かれ「要支援」以上に心身に重い障害を持ち、日常生活で常に介護を必要とする状態です。

申請の方法

▼施設入所者や現在サービスを受けている人

特別養護老人ホームや老人保健施設、療養型医療施設に入所している人、または訪問介護（ホームヘルプサービス）や通所介護（デイサービス）などの在宅サービスを利用している人の申請は、日ごろ利用している施設の事業者が代行します。

▼新たにサービスを希望する人

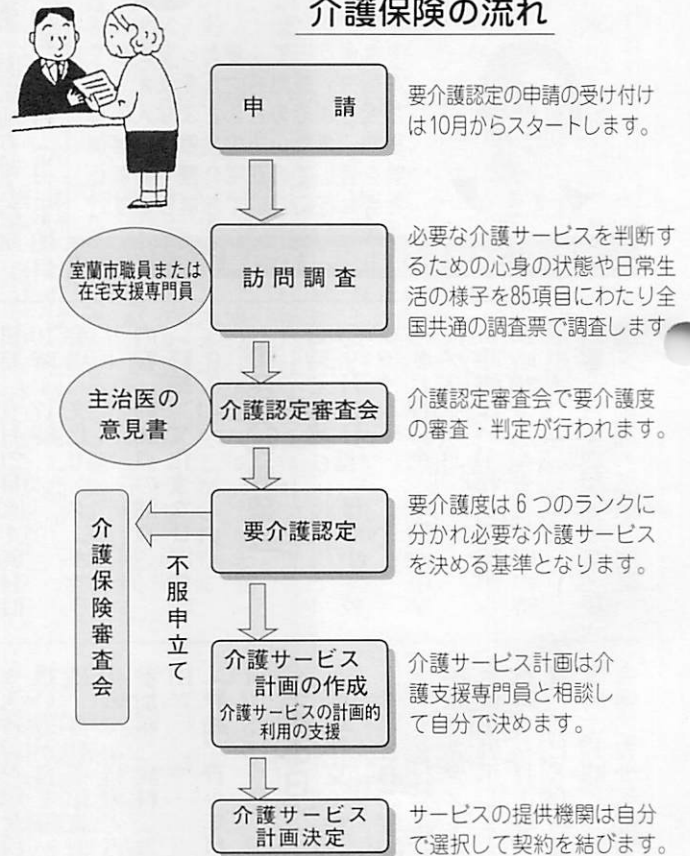
現在、在宅で全くサービスを受けていない人が、新たに介護保険のサービスを希望する場合は、介護保険課または市内の在宅介護支援センター等で申請をしてください。また、次の日程で地区別の受付窓口を設けますのでご利用ください。

要介護認定地区別受付日程

- ◎各地区別の申請の受け付けは、9時から17時まで、下記の日程で行います。
- ◎日程上都合の悪い人は、次の場所で随時受け付けします。
 - 介護保険施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設・療養型医療施設）
 - 介護支援事業者等〔在宅介護支援センター（母恋・憩・エンルムハイツ・白鳥ハイツ）〕
 - 介護保険課（市役所本庁舎1階）

受付日	場 所	対象地区(町)
10月1日(金)	祝津連絡所・介護保険課	絵柄・祝津・港南・増市 小橋内・築地・緑・西小路
10月4日(月)		沢・幕西・海岸・中央・幸 常盤・清水・本・栄・舟見 山手・入江
10月6日(水)	母恋連絡所・介護保険課	母恋北・母恋南・御前水
10月8日(金)		御崎・新富・茶津
10月13日(水)	輪西連絡所	大沢・輪西・みゆき
10月15日(金)		
10月18日(月)	東サービスセンター	東・寿・日の出
10月20日(水)		
11月8日(月)	中島サービスセンター	中島・中島本・知利別 宮の森・高平・八丁平・神代
11月10日(水)		
11月15日(月)	高砂連絡所	高砂・水元・天神
11月17日(水)		
12月13日(月)	本輪西連絡所	本輪西・港北・柏木・陣屋 幌崎・香川・神代・高平 八丁平・崎守・石川
12月15日(水)		
12月20日(月)	白鳥台サービスセンター	白鳥台・崎守・石川・陣屋
12月22日(水)		

介護保険の流れ



第4回室蘭市介護保険事業計画策定協議会報告

6月30日に行われた同協議会では、北海道が示した簡易な試算により推計される室蘭市の第1号被保険者（65歳以上、3,400～3,700円）の保険料について事務局から説明があり、その後各委員からの意見を伺いました。

委員の主な意見等

- 今回示された金額は、あくまで介護保険のメニューに沿った内容の推計であり、これに含まれていない福祉サービスをどうするかについての検討が必要では。
- 第1号被保険者の多くは年金からの天引きとなるが、保険料収納率が100%とは考えにくい。支払えない人と支払わない人をきちんと区別して差別のないようにしてほしい。
- 各市町村間によって保険料が異なるので、サービス内容・保険料格差等で介護移民が出てくるのではないかと。
- 保険料を押し上げないためにも、健康づくりへの喚起を促す取り組みや、地域住民間での援助や助け合い運動の充実が必要では。
- 介護サービス給付額の範囲内において、本人や家族が受けたいサービスの希望を最大限に生かせるようにしてほしい。



催し

ふるさと歴史見学会の参加者募集

港、工業生産に支えられて発展してきた室蘭のあゆみを、産業遺産の見学を通して振り返ります。
 日時 10月24日(日) 9時～16時(雨天実施)
 見学コース 日本製鋼所室蘭製作所(旧発電所・瑞泉閣)～チマイベツ浄水場～函館どつく室蘭製作所～栗林商会ビル～恵山苑
 対象 高校生以上の市民
 参加料 無料(昼食は各自)

国民健康保険・健康づくり講演会(無料)

「私にも介護ができた」

日時 9月8日(水) 18時30分開演
 会場 セピアス花壇

※保険年金課、各サービスセンターで整理券を発行しています。

講師 南田洋子さん



女優として、妻として俳優で夫、長門裕之氏を支えてきた。妻として、また、夫の父親の介護や高齢化社会などについてお話しします。

《詳細》保険年金課国保係 ☎ 内線 2432

持参 定員 70人(希望者多数の場合抽選)
 申込方法 9月30日までに住所・氏名・年齢・職業(学校名)・電話番号を記入し、はがきまたはファクス(1枚2人まで)で
 《申込み・詳細》社会教育課(〒051-0016 幸町6-23) ☎ 225075、ファクス ☎ 226602
胆振生涯学習フェスティバル
 「まなびピア99 in むろらん」
 開催日 9月25日(土) 10時～16時
 会場 胆振地方婦人会館
 参加料 無料(当日参加自由)

佐久間恭子絵画展(無料)
 日時 9月21日(火)～26日(日) 10時～17時
 会場 文化センターギャラリー
 内容 約20点の油彩
 《詳細》文化まなび課 ☎ 5094

市民天体観望会
 日時と会場
 ○9月14日(火) 母恋小学校グラウンド
 ○9月17日(金) 本輪西小学校グラウンド
 ※時間はいずれも18時から20時30分(くもり、雨の時は中止)
 内容 月・惑星・星雲・星団・二重星・星座の観察

※天体望遠鏡を持っていて、扱い方が良く分からない人は、当日操作講習会をしますのでお持ちください。
 参加料 無料(当日参加自由)
 《詳細》青少年科学館 ☎ 1058

宇宙の日 記念作文・絵画作品展
 9月12日の宇宙の日を記念して5月に募集した作文・絵画コンテストの応募作品全点を展示します。
 日時 9月1日～19日(6日・13日・16日は休館日) 9時～17時
 会場 青少年科学館2階口

入館料 大人300円、中学生以下・70歳以上無料
 《詳細》青少年科学館 ☎ 1058

防災フェア
 日時 9月3日(金)～5日(日) 9時～17時
 会場 消防総合庁舎(東町2-28-17) 3階防災センター1
 内容 防災パネル展示、ビデオ放映、防災関連資材等の展示販売、応急処置の方法や備蓄米の試食体験
 参加料 無料(当日参加自由)
 《詳細》市民生活課防災担当

当 ☎ 4135

国際高齢者年記念 老人演芸大会(無料)
 高齢者が歌や踊りなど、日ごろの練習成果を発表します。
 日時 9月10日(金) 10時開演
 会場 文化センター
 《詳細》老人クラブ連合会 ☎ 1858

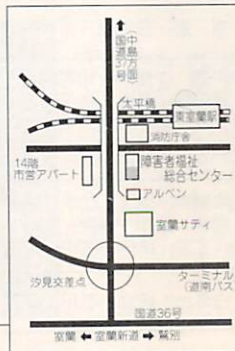
絵鞆先住民慰霊碑祭
 日時 9月19日(日) 11時開演
 会場 絵鞆岬慰霊碑前
 内容 先祖供養など
 《詳細》(旭)北海道ウタリ協会室蘭支部 ☎ 3662

むろらん障害者デー記念事業

9/12(日) 10時～15時
ひろげよう ふれあい まつり
 楽しい催しがいっぱい!
 障害のある人もない人も

交流を深めてみませんか。

- | | |
|---------|-------------------------------|
| ふれあい発表会 | ○武者太鼓演奏 ○よさこいソラン ○手話コーラスなど |
| ふれあいの店 | ○地域共同作業所作品展示即売 ○手作り菓子・不用品販売など |
| ふれあい福祉展 | ○障害者などの作品展示 |
| 福祉バザー | ○日用品の販売など |
| 体験コーナー | ○ボランティア活動の体験 |



会場 ▶ ぴあ216 障害者福祉総合センター

《詳細》障害福祉課 ☎ 456611
 ファクス ☎ 451003

国民年金からのお知らせ

保険料の納め忘れはありませんか？

《詳細》保険年金課国民年金係☎内線2441~2443

【未納のままにしておく…】

- 最低の資格期間(25年間)を満たさなければ、老齢基礎年金は受給できません。
 - 最低の資格期間(25年間)を満たしていても、全期間(40年間)に足りなければ減額されてしまいます。
 - 納めていない間に、もし死亡したり、障害を負った場合、遺族基礎年金や障害基礎年金が受けられないこともあります。
- ※納め忘れのない口座振替が便利で安心です。ご連絡いただければ、係員がお伺いして手続きをします。なお、納付が困難な人は、免除制度もありますので一度ご相談ください。

みんなの伝言板

フリーマーケットin工大祭 出店者募集

日時 10月16日(土)・17日(日)
会場 室蘭工業大学構内
申込方法 電話でお問い合わせください。
《詳細》工大サークル「Studio催事」(佐藤)
☎090-3776-4699(19時~22時の間)

親子で一緒に友達になろう

ちびっこサークル「ピーターパン」会員募集

対象 入園前の子供とその親
活動内容 外遊び、工作、読み聞かせなど
日時 毎月2~3回 10時30分~13時
場所 東町集会場(東町5-10-8)
会費 1回300円
《申込み・詳細》ピーターパンリーダー
☎4700089

モンゴルの風を聴く

ホーミーと馬頭琴コンサート(無料)

ホーミーとは、アジア中央部の遊牧民に伝わる、複数の音を出す独特な「のどうた」です。これを自在に歌い上げ、伝統の弓楽器「馬頭琴」を演奏する嵯峨治彦さんのコンサートです。
対象 小学生
日時 9月25日(土) 13時~14時
会場 図書館中庭(雨天時は3階講堂)
《詳細》図書館サービスに期待する会(安藤)
☎593169

秋空の下、みんなでスポーツしよう!

むろらんピック

日時 9月26日(日) 9時~16時

※雨天時は10月3日(日)

会場 入江陸上競技場



《申込み・詳細》
体育協会(市体育館内)
☎447521

事前申し込みが必要な競技▶トリムマラソン、キックベース

市体育館、サンライフ室蘭、各サービスセンター・連絡所、入江陸上競技場、入江運動公園温水プールに備え付けの用紙で9月19日までに申し込み

自由参加の競技(当日自由に参加してください)▶幼稚園児徒競走、デカパン競走、旗合わせ、野菜をもらおう、大縄跳び、網寄せ、ベタンク、オリエンテーリング、障害物リレー、ボール渡し、玉入れ



暮らし

望洋台霊園行き 無料募参バスを運行

日時 9月23日(木)

※バスの運行コースと時間は、広報むろらん8月号(12ページ)に掲載の「お盆の望洋台霊園行き無料募参バス」と同じです。

《詳細》市民生活課市民衛生係☎2381、望洋台霊園管理事務所☎1590

ご存知ですか

今年国際高齢者年

国際連合では、平成11年を「国際高齢者年」とし「高齢者のための国連原則」に掲げている高齢者の「自立」「参加」「ケア」「自己実現」「尊厳」の実現を目指す

すこととしています。

市では、この考え方に沿って今年国際高齢者年を記念し、次のような取り組みを進めています。

○社会福祉大会記念講演会
8月31日

○老人クラブ連合会ゲート
ポール大会：9月2日

○老人演芸大会：9月10日

《詳細》福祉総務課高齢福祉係☎内線2863、社会福祉協議会☎21858

生活文化伝承者表彰 被表彰候補者の推薦を

生活文化(衣食住に関わる伝統的な手業技術や民俗芸能等)の伝承普及に貢献した個人と団体を表彰しますので推薦してください。

表彰の選考基準

○個人表彰 生活文化の保存・継承に30年以上関わり
おおむね65歳以上の人

○団体表彰 生活文化に關わっている会員等で組織され、10年以上の活動実績がある団体

申込方法 9月16日までに所定の用紙で
※関係団体または関係者の推薦が必要です。

《申込み・詳細》文化まなび課☎25094

人と旗の波運動に参加を

9月21日から30日までの、秋の全国交通安全運動期間の一環として沿道で旗を振り、ドライバーに交通安全を呼びかける「人と旗の波運動」を行います。ぜひ参加してください。

日時 9月28日(火) 12時30分~13時35分

場所 市内主要交差点沿い
《詳細》人と旗の波運動実行委員会(市・市民生活課内)☎内線2378

喜門岱小学校を一日体験

自然環境に恵まれた喜門岱小学校では、一定の条件に沿って校区外の児童の入学が認められており、現在11人の児童が今春完成した新校舎で元気に学んでいます。

喜門岱小学校の教育活動の一端を入学希望者のほか、一般に公開します。

※当日、学校では児童による手作りの催し「喜小っ子まつり」を開催します。

日時 9月12日(日) 9時~11時30分

申込方法 9月10日までに電話で

《申込み・詳細》喜門岱小学校☎53850、学校教育課学務係☎25055

9月は

船員労働安全衛生月間

船員の災害疾病を減少させ、安全で快適な作業・居住環境を実現していくため「安全チェック・健康管理」目指そうゼロ災害」をスローガンに、9月は全国一斉に各種行事が行われます。

- 期間中の行事
- 船員災害防止全道大会
- 漁船船員のサバイバルトレーニング(遭難を想定した教育や訓練)
- 船員の無料健康相談所開設
- 安全衛生講習会など

《詳細》室蘭海運支局船員課☎235001



暮らし

小犬・小猫の新しい飼い主さがしと、ペットの

無料検診・飼育相談

日時 9月23日(木) (小雨決行)

時間 ○新しい飼い主さがし：受け付け10時、決定10時30分 ○無料検診・飼育相談：10時～12時

会場 東サービスセンター裏の広場

料金 未登録の犬の新しい飼い主になる人は、登録料3千円と狂犬病予防注射料3千400円が必要です(当日会場で受け付け)。
※小犬・小猫を譲りたい人は、事前に胆振支庁環境生活課道民生活係に電話連絡のうえ、当日会場に連れて来てください。

《詳細》胆振支庁環境生活課道民生活係 ☎91311内線2964、市民生活課 ☎内線2375

引揚者の皆さんに 通貨・証券などを返却

終戦後、外地からの引き揚げ者で、通貨・証券などを税関、海運局、総領事館へ預けた人は、お返ししていただきますのでお問い合わせください。

《詳細》室蘭税関支署 ☎22

7201

崎守駅待合室の閉鎖

崎守駅の待合室でいたずら等が続いているため、9月1日から待合室を閉鎖します。

列車をご利用のお客様は、直接、駅のホームでお待ちください。

《詳細》東室蘭駅 ☎45716



講習講座

応急手当「普通救命」講習会(無料)

消防署では、救急車が到着するまでのわずかな時間に、その場に居合わせた人

北海道立札幌婦人就業援助センター技術講習会

(勤労婦人センター内) 栄町2-1-20 ☎2444331

講座名	開講日	時間	受講料	定員
ワイプロ	9月27日～10月26日 月々金曜日 21回	10時～16時	教材費 4千500円	20人

対象 就業を希望し、全日程出席可能な女性
会場 NBPカルチャーセンター(みゆき町1-7-7 サクラ研修所内) ☎443824
申込方法 9月16日まで北海道立札幌婦人就業援助センターに直接(月々金曜日の10時から15時)

が適切な応急手当ができるよう講習会を開催します。
日時 9月9日(木) 午前の部 9時～12時、午後の部 13時～16時
会場 消防総合庁舎3階応急救護室(東町2-28-17) 定員 午前の部、午後の部各30人
対象 市民または市内に勤務の人

務の人

内容 心肺蘇生法、止血法、効果確認
申込方法 9月7日までに電話で(先着順)

※当日は筆記用具を持参し動きやすい服装で、講習の15分前までにお越しください。また、受講者には後日認定証を発行します。
《申込み・詳細》消防署救急係 ☎0119

秋の盆栽教室

日時 9月26日(日) 13時～16時
会場 青少年科学館温室
内容 盆栽の作り方と剪定など

※植え替えの相談もしますので、希望する人は鉢物をお持ちください。なお、電話での相談はしていません。
入館料 大人300円、中学生以下・70歳以上無料
《詳細》青少年科学館 ☎21058

市有地等を分譲しています

【分譲地一覧】

物件番号	1	2	3	4	5	6
物件の所在地	清水町2丁目42番48	母恋南町5丁目39番39・40	東町5丁目5番2	寿町2丁目6番4・5	母恋南町4丁目38番7区画	陣屋町2丁目9番2
地目	宅地	宅地	宅地	宅地	宅地	宅地
面積	468.30㎡	336.37㎡	643.88㎡	419.23㎡	303.11㎡～560.30㎡	479.80㎡
分譲価格	市の予定価格以上	同左	同左	同左	4,620千円～9,325千円	9,442千円
用途地域	第1種中高層住居専用地域	第1種住居地域(準防火地域)	第1種住居地域	準工業地域	第1種住居地域	第1種住居地域
申込み・詳細	管財課管財係 ☎内線2271～2273					
物件番号	7	8	9	10	11	12
物件の所在地	白鳥台1丁目38番21外8区画	白鳥台4丁目14番10区画	築地町89番19外4区画	海岸町1丁目20番1外1区画	築地町89番32、海岸町1丁目20番1外3区画	枕澤町3丁目16番1～4
地目	宅地	宅地	宅地(臨港業務団地)	宅地(沿道業務用地)	宅地(沿道商業業務用地)	宅地
面積	265.27㎡～514.81㎡	316.83㎡～323.57㎡	422.68㎡～13,257.51㎡	1,346.16㎡～1,346.35㎡	1,092.05㎡～1,500.08㎡	17,329.56㎡
分譲価格	4,607千円～11,583千円	6,953千円～7,430千円	4,227千円～198,863千円	26,789千円～36,890千円	27,541千円～37,051千円	市の予定価格以上
用途地域	第1種中高層住居専用地域	第1種中高層住居専用地域	工業地域及び臨港地区(工業港区)	近隣商業地域	近隣商業地域	第2種中高層住居専用地域
申込み・詳細	管財課管財係 ☎内線2271～2273			土地開発公社 ☎内線2901		市立病院総務課 ☎23111

申込期間 随時受け付け(土・日・祝日除く) 8時45分～17時15分 その他○現状のままの分譲となります。
契約保証金 契約金額の100分の10に相当する金額 ○物件番号11番については、開発行為完了検査終了後(9月末ころ)本契約となります。
契約の締結 分譲決定の通知を受けた日から7日以内 ○物件番号9～12番の区画面積は、購入予定者の要望を踏まえた上で決定します。

となりまち ホットライン



登別市のお知らせ

地球交響曲

ガイアシンフォニー第三番

地球環境の美しさや大切さを訴えかけるだけでなく、一人ひとりの心に秘める無限の可能性を探る「こころの映画」として大きな反響を呼んできた「地球交響曲～ガイアシンフォニー第三番～」が上映されます。

日時 10月1日(金) 開演18時30分
会場 登別市民会館大ホール
入場料(全席自由) 一般1,000円、高校生以下700円(小学校入学前で座席を使用しないお子さんは無料)

チケット取扱先 登別市民会館、登別市総合体育館、鷺別公民館、アーニス、ブックアベニューいりえ(若草町)ほか
《詳細》登別市文化・スポーツ振興財団 ☎1116

伊達市のお知らせ



「だて噴火湾縄文まつり」に どうぞお越しください

先史のロマンかおる黄金の丘で、5千年前の昔にタイムスリップ。噴火湾縄文シンポジウム、縄文グルメリランド、縄文チャレンジランド、縄文ファッションショーなど楽しいメニューが盛りだくさん。この秋、だて噴火湾縄文まつりを存分に楽しみましょう。皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 9月4日(土) 13時～16時
5日(日) 10時～15時
会場 国指定史跡北黄金貝塚・カルチャーセンター
《詳細》だて噴火湾縄文まつり実行委員会事務局(伊達市文化課内) ☎0142 21515

サービス	実施日	時間
東	8日(水)	10時～16時30分
中島	16日(木)	
白鳥台	22日(水)	

《詳細》保険年金課国民年金係 ☎内線2441

サービセンターでの 国民年金相談

日時 9月17日(金) 13時～16時
会場 ぴあ216障害者福祉総合センター
相談内容 就職、結婚、医療、年金、施設入所などについてのアドバイス
申込方法 当日直接(無料)
《詳細》ぴあ216 ☎6611、ファクス ☎1003



相談

弁護士無料法律相談

日時 9月11日(土)(村上弘弁護士)、9月25日(土)(塩谷栄道弁護士)
時間 9時30分～12時
会場 中小企業センター(東町4-29-1)
定員 5人(申込順)
申込方法 電話で予約
《申込み・詳細》市民生活課市民相談室 ☎内線2195

種目	曜日	時間	受講料	定員
卓球	火・木	10:00～12:00	無料 (ただし入館料130円と消耗品は各自負担)	30人
レディース健康体操	火・木			70人
レディース健康体操	火・木			20人
レディース健康体操	火・木			50人
レディース健康体操	火・木			130人
レディース健康体操	水・金			80人
レディース健康体操	水・金			130人

《詳細》体育協会 ☎447521

女性スポーツサークル《詳細》

対象 市内に住む女性
会場 市体育館
期間 10月5日～平成12年3月24日
申込方法 9月18日(出)、10時から11時までに、市体育館で本人が直接(1人1種目・電話では受け付けません)。なお、レディース健康体操は曜日でお選びください。
※定員を超えた種目は9月18日の11時から抽選

市民公開講座(無料)

日時 9月11日(土) 14時
会場 保健センター3階
演題 感染症―最近の動向―
講師 室蘭保健所長 大宮彬男氏
《詳細》新日鐵室蘭総合病院臨床検査科(塚本) ☎44

《申込み・詳細》室蘭工業大学教務課生涯学習担当
(〒050-8585 水元町27-1) ☎5112

対象 高校生以上
定員 35人
講師 室蘭工業大学教授ほか
受講料 5千500円
申込方法 ①は9月22日、②は10月4日までに、申し込み用紙に必要事項を記入し、受講料を添えて直接または現金書留で(現金書留の場合は事前に連絡が必要)の納入済みの受講料は、取り消しをした場合でも返還できません。
《申込み・詳細》室蘭工業大学教務課生涯学習担当
(〒050-8585 水元町27-1) ☎5112

室蘭工業大学公開講座

①中国語の基本短期完成講座

発音練習の基本から日常生活までの学習を行います。
日時 9月30日から12月23日までの木曜日(10月21日を除く) 18時30分～20時
会場 室蘭工業大学
対象 小学校高学年以上
定員 20人
講師 室蘭工業大学 教授 富士川計吉氏
受講料 9千600円(教科書代2千100円含む)

②川と森と人間と

大気や水の汚染が地球規模で深刻化している現在、川と森と人間との本来の関係性を取り戻し、自然と共生するにはどのようなことが必要かを考える講座です。
日時 10月12日から29日までの火・金曜日 18時30分～20時(最終日は21時まで)
会場 室蘭工業大学

※教科書をお持ちの人は講習料のみとなります。

講座名	開講日	時間	受講料	定員
アツブ教室	9月24日～10月15日 毎週金曜日 4回	18時～20時	無料	20人

内容 ①ドレスのコーディネート ②あなたを守る法律 ③室蘭の歴史の中の女性 ④無知無知女は輝けぬ
申込方法 9月16日まで、はがきまたは電話で(はがきには講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記)
※申し込み多数の場合は抽選

勤労婦人センター センスアップ教室(〒050-8585 水元町27-1 20)



相談

サービスセンターでの
健康相談(無料)

センター	実施日	時間
東	8日(水)	10時~12時
中島	16日(木)	
白鳥台	22日(水)	

内容 健康相談、血圧測定、尿検査など

申込方法 健康手帳を持参し当日直接

《詳細》健康づくり課 ☎6610

夜間納税相談窓口の開設

毎月25日から末日まで、夜間納税相談窓口を開設しています。

時間 19時まで
場所 市役所3階納税課
※土・日・祝日および12月30・31日は除きます。

暮らしに役立つ テレホンサービス 9月

☎235151

- 1日(水)・2日(木) 動脈硬化防止にこんぶを
- 3日(金)~5日(日) 夏まけの回復が遅いのは要注意
- 6日(月)・7日(火) 今月の催し物案内とお知らせ
- 8日(水)・9日(木) どう違う?木綿豆腐と絹ごし豆腐
- 10日(金)~12日(日) 抜け毛がひどいときは皮膚科の治療を
- 13日(月)・14日(火) 糖尿病~気をつけたい嗜好品
- 15日(水)・16日(木) 成長期の子供の食事の工夫
- 17日(金)~19日(日) がんの予防には新鮮な空気を
- 20日(月)・21日(火) アクセサリーには汗やほこりは大敵
- 22日(水)・23日(木) バターを工夫し、オリジナルな味を
- 24日(金)~26日(日) 食欲の秋を前に~肥満の予防
- 27日(月)・28日(火) 上手な入浴でドライスキンを防ごう①
- 29日(水)・30日(木) 上手な入浴でドライスキンを防ごう②

《詳細》納税課 ☎232321 人権・法律相談は 人権擁護委員に

7月1日付で新たに法務大臣から人権擁護委員として委嘱されました。相談は無料で秘密は守られます。気軽に相談してください。



平塚 博幸さん
小橋内町1-26-15
☎2400050

《詳細》札幌法務局室蘭支局 ☎251111
ご存知ですか
北海道苦情審査委員制度

道では、道政に関する苦情を受け付け、簡単な手続きで問題の解決を図ることを目的とした「北海道苦情審査委員制度」を導入しました。この制度は、本人の権利利益に係ることで、道が行った行政処分や行政指導

等に不平・不満があるときに、苦情申し立てに基づき、苦情審査委員が本人に代わって苦情の処理を行います。苦情の申し立ては、道庁

の「道民相談センター」のほか、各支庁の「道民相談室」で受け付けていますのでご利用ください。

《詳細》北海道道民相談センター ☎011-2314111
内線231441

ふれあい就職相談会 9月は障害者雇用 促進月間

ハローワークむろらんで、期間中管内の企業を訪問し、障害者の雇用要請や特別求人開拓を実施します。

障害のある人の社会参加のため、雇用の場の提供について事業主の皆様の理解と協力を願います。また、就職を希望する障害者と求人者が一堂に会し、相互の情報交換や面接選考を

行う「ふれあい就職相談会」を開催しますので多数の参加をお待ちしています。ふれあい就職相談会
日時 9月29日(水) 13時30分~16時
会場 蓬峯殿

《詳細》ハローワークむろらん室蘭公共職業安定所専門援助部門 ☎28689

行方不明者相談所開設

室蘭警察署では、家出した人や行方不明者についての相談を受け付ける「行方不明者相談所」を開設します。
日時 9月10日(金) 9時30分~16時
場所 室蘭警察署(新富町1-5-16) 3階大会議室
持参品 探してほしい人の写真

※調査の手がかりとなる身体の特徴(傷・手術痕・ほくろ・あざ・歯形・血液型)、行方不明時の服装などについて調べておいてください。
《詳細》室蘭警察署 ☎240110

少年相談電話のご利用を

少年の非行について困ったり、悩んでいる人は、ひとりで考えずに気軽に少年相談110番(フリーダイヤル)や室蘭警察署最寄りの交番に相談してください。
少年相談110番 ☎0120-67110
《詳細》室蘭警察署 ☎240

110 一人で悩まないで 北海道喘息相談電話

喘息をよくする北海道の会では、喘息に関する電話相談を行います。喘息患者や家族が日ごろ感じていた疑問に、専門医がやさしくお答えしますので気軽に相談してください。
相談日時 9月5日(日) 10時~16時
相談電話番号 011-563570

貸金業苦情相談受付 専用フリーダイヤルを設置

道では、年々増加傾向にある貸金業に関する苦情や相談を受け付けています。
受付日時 月・金曜日(祝・祭日、年末年始を除く) 10時~12時、13時~16時
電話番号 0120-1178372
《詳細》胆振支庁商工労働観光課 ☎291331内線2415

寄付 ありがとうございます 7月分(敬称略)

- 市に
- 塗喜和会
- 室蘭地方塗装協同組合
- 富田道子(幕西町)
- 島崎正英(茶津町)
- 木村武司(神戸市)

教育委員会に

- 田村松治(港北町)
- 田中勉(八丁平)

社会福祉協議会 ボランティアセンターに

- 全郵政室蘭特定局地方支部女性協
- 財日本社会福祉弘済会
- 第8地区民生委員協議会
- 第9地区民生委員協議会
- PL室蘭教会白菊会
- 寿町町会婦人部
- 室蘭朗読奉仕者の会
- 室蘭点訳赤十字奉仕団
- 港北中央会婦人部
- 母恋ふれあい音頭同好会
- 田村一美子(港北町)
- 真鍋郁子(舟見町)
- 杉本キヨ(増市町)
- 神戸のふ子(西小路町)

福祉事業協会に

- 片倉真(東京都江東区)
- 西塚トキ(知利別町)

お詫びと訂正

広報むろらん8月号の16ページ、「きらり室蘭人」の文章の中で「橋田さん」と紹介したのは、正しくは「橋場さん」でした。お詫びして訂正いたします。



健康だより はっぴい



救急の日講演会

室蘭市医師会では、救急の日を記念し、講演会を開催します。

日時 9月10日(金)
18時30分～20時

会場 保健センター

料金 無料

講師 日鋼記念病院



循環器科主任科長
勝賀瀬 貴 先生

テーマ 虚血性心疾患の救急とその予備軍—救急車に乗る生活をしていませんか?—

申込方法 当日参加自由

*講演会終了後、個人相談に応じます。

《詳細》室蘭市医師会 ☎454393

予告 10月24日(日)健康まつりを計画しています。

会場 保健センター

詳細 広報むろらん10月号

妊婦歯科教室

出産前後や子育て中は忙しくて、なかなか歯科医院に行けません。この機会に正しい歯の磨き方を覚えたり、歯科検診を受けて、必要なら早めに治療をしましょう。

生まれてくるお子さんの歯を虫歯にしないために、お母さんに注意して欲しいことのお話もあります。

対象 妊婦

日時 10月26日(火)
13時～15時

会場 保健センター

定員 30名(先着順)

料金 無料

講師 歯科医師

内容 歯の磨き方、歯科検診、虫歯のない子を育てるための話

持ち物 コップ、手鏡、母子手帳

申込方法 10月20日までに電話

《申込み・詳細》健康づくり課 ☎456610

※次回は平成12年1月の予定です。



三種混合予防接種ってなあに

ジフテリア、破傷風、百日せきは、かかると重症となる恐ろしい病気です。これらの病気を予防するのが、三種混合の予防接種です。

三種混合の予防接種は、生後3カ月から7歳半までに、3週間ごとに3回接種し、3回目が終わってから、1年後に追加で1回接種します。

初回3回の接種も、目安として1カ月に1度受ける計画を立てると焦らずに接種を受けられるでしょう。

以前の三種混合ワクチンは、熱が出るなど副作用がありましたが、現在は、改良され、高い熱を出すことはほとんどなく、安心して受けられます。

病・医院で実施していますので、事前に問合わせてからお出かけください。料金は、無料。

予防接種は、体調の良いときに受けましょう。

母子手帳をお持ちください。

《詳細》健康づくり課 ☎456610

保健センター9月の行事

《詳細》健康づくり課 ☎456610 〒050-0083 東町4-20-6 保健センター内

行事	実施日	時間	内容・対象	料金	持参するもの	申込方法
4カ月児健診	16・17	12:30～13:30	平成11年5月出生児(個人通知)	無料		当日自由
1歳6カ月児健診	2・3		平成10年1月出生児(個人通知)			
3歳児健診	8・10		平成8年8月出生児(個人通知)			
乳幼児相談	14	9:30～11:00	計測や相談ごとのある乳幼児			
ちびっこサークル (1コース4日間)	【10月の日程】 1・6・15・21	10:00～12:00	2歳～2歳6カ月児 母と子の遊び方、実技と講話 (先着15組、1人1コース限り)	100円 (おやつ代)	母子手帳	【10月の申し込み】 9月中に 電話予約
予防接種 ツベルクリン反応 検査	1・7	13:00～13:45	3カ月～4歳未満児 1日…11年4月生まれの人 7日…11年5月生まれの人	無料		---
体と食事の健康相談	28	13:00～16:00	保健婦と栄養士の個別相談	無料	健康手帳	電話予約
市民健康相談	毎週月・水・金	10:00～11:30	健康に関する相談			当日自由

<10月上旬の日程> 5日 体と食事の健康相談、7日・8日 1歳6カ月児健診



地域特性を生かした まちづくり

沖縄宮古島
物産展実行委員長

いた ばやし さとる
板林 知さん
(港北町)

3年前、沖縄県宮古島平良市で開催されたプロビデンス号来航200年記念祭市民訪問団にプロビデンスクラブ会員として参加。南北商店会の近代化企画部長として、まちづくりにも携わっていたため、この訪問をきっかけに、沖縄の食文化、風習などを室蘭市に紹介し、交流とまちづくりの一環にしようと自分達の力で始めた沖縄宮古島の物産展も今年で3回目を迎えた。

「最初のころは物産展と同時開催のフリーマーケットにお客が集まっていたが、回を重ねるごとに物産展を目当てにくるお客も増えてきた」と板林さん。

まちづくりに関しても、南北商店会で食堂を営んでいる店主が14年前、フランス在住の孫に会いに行ったとき、帰りの空港で孫からもらった花（アイビーゼラニウム）を店先に飾っていたところ、商店会でも話題になり、板林さんが「蘭北の花」にしようと提案。

蘭北のまちをこの花で一杯にしようと、3年前から商店会としてアイビーゼラニウムを各商店に無料で配布。町民はじめ、一般の人にも100円（鉢代）で分けており、蘭北のまちにはアイビーゼラニウムがあちこちで見られ

るようになるなど、ソフト面のまちづくりに力を入れている。

現在は花の配布もだいたいの終ったが、いまだに花を分けてほしいという人が白老や伊達などからも合わせて月に5〜6人は来ているという。

今回の沖縄の物産展でも「蘭北の花」として浸透しつつあるアイビーゼラニウムを200鉢ほど販売したが、2時間ほどで完売し、展示品までほしいという人が出てくるほど人気が高かった。

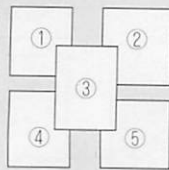
今後は、物産品を徐々に増やし、沖縄から人々を呼んで、売ってもらえるような物産展にしたい、そのためには2日間以上物産展ができる環境をつくっていききたい、という板林さん。「こうした物産展がまちづくりにつながっていくといいですね。これからは地域の特性を生かしたまちづくりをソフト面とハード面の両方から盛り上げていきたいですね」と意気込みは熱い。

今年の物産展が終わっても、仕事に、まちづくりにと忙しい毎日が続くが、板林さんがまちづくりに携わっている限り、蘭北は素晴らしいまちになっていくに違いない。

インターネットに室蘭市のホームページを開設しています。アドレスは、<http://www.earthcape.ne.jp/users/muroran/>です。

表紙のいい顔

- ①夏はやっぱり海だね。
(8/4 イタンキ浜海水浴場で)
- ②水かけすぎだよ。
(8/14 むろらん裸みこしで)
- ③このタコまだ動いているよ。
(7/20 エンルムマリーナ祭で)
- ④いい眺めだねー。
(7/25 白鳥大橋ウォークで)
- ⑤アウト？セーフ？
(7/25 白鳥大橋雪合戦「夏の陣」で)



▼暑かった夏、取材に行く車の中は地獄。そこでアイズンを座布団代わりに。我ながらこれは名案！と感心し、取材が終わって車に戻ると、アイズンは悲しいかな、湯たんぽになっていた。(き)

▼夏のイベントも大体終わり、周りの人たちも夏休みを取り出した。6月早々に休みを取って旅行に行った私には、すでに夏休みがない。仕方がないから、市民対話課で留守番でもしようかな。(裕)

▼「ねじこみ」裸みこしを取材。会場には今や遅しと水かけ役のお子様達がバケツいっぱいの水を抱えヤル気満々。カメラのレンズを覗き、山車の前に出た瞬間、背中に感じる清涼感が「やっぱり」。(ま)

▼港まつりが終わりに近づいたところ、パソコンを壊してしまった。たかが機械というが、まるで仕事にならないのにほとほと参った。機械に頼り過ぎをちょっと反省。(隆)



こしらへ亭(編集後記)

人のうごき	人口	106,199人	(- 32人)
(7月末現在)	男性	51,524人	(- 8人)
	女性	54,675人	(- 24人)
	世帯	47,486世帯	(+ 6世帯)
		()	は前月比

交通事故状況	件数	232件	(- 3件)
(1/1~7/31)	死者	2人	(± 0人)
	傷者	297人	(- 11人)
		()	内は前年同期比